

血液内科・小児科に過去に通院・入院されたことのある 患者さんまたはご家族の方へ（臨床研究に関する情報）

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、研究用に保管された検体を用いて行います。このような研究は、厚生労働省・文部科学省の「人を対象とした医学系研究に関する倫理指針」（平成 26 年文部科学省・厚生労働省告示第 3 号）の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

[研究課題名] 芽球性形質細胞様樹状細胞腫瘍の分子病理学的検討

[研究機関] 北海道大学病院血液内科・小児科

[研究責任者] 藤本 勝也 （血液内科・助教）

[研究の目的]

芽球性形質細胞様樹状細胞腫瘍（blastic plasmacytoid dendritic cell neoplasm, 以下 BPDCN）の診断と治療法の向上に役立てるため。

[研究の方法]

●対象となる患者さん

2010 年 4 月 1 日から研究開始日までに、当院または当院への紹介施設で腫瘍の生検または摘出を受け、BPDCN（旧診断名：芽球性 NK 細胞白血病・リンパ腫）あるいは BPDCN と区別が難しい疾患と診断された方のうち、解析可能な腫瘍組織検体が保存されている方を対象とします。

●利用する検体およびカルテ情報

検体：生検または手術にて摘出された腫瘍組織のホルマリン固定・パラフィン包埋検体の未染標本・凍結保存検体

カルテ情報：診断名・年齢・性別・身体所見・検査結果（血液検査、画像検査）

病理結果・骨髄検査結果

[個人情報の取り扱い]

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

利用する情報からは、お名前、住所など、患者さんを直接同定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

*上記の研究に検体を利用することをご了解いただけない場合は、以下にご連絡ください。

[問い合わせ先]

北海道札幌市北 14 条西 5 丁目

北海道大学病院血液内科 担当医師 藤本 勝也

電話 011-706-1161 (代表)